尼崎フェニックス事業用地および尼崎の森中央緑地の 活用に関するサウンディングの実施

大阪湾ベイエリア活性化の鍵を握る尼崎フェニックス事業用地および尼崎の森中央緑地について、「賑わいづくり」や「産業利用」のアイデアや可能性を幅広く把握するため、民間事業者等を対象にサウンディング※を実施します。



尼崎フェニックス事業用地

- 1 サウンディング申込期間
- 令和6年1月18日(木)~2月26日(月) 【40日間】

2 質問シート提出期限

- 令和6年2月26日(月)
- 3 サウンディングの実施

令和6年3月1日(金)~

※ サウンディングとは

事業発案段階や事業化検討段階において、内容やスキーム等に関して、直接対話で民間事業者の意見や新たな事業提案の把握等を行う ことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法。結果概要は後日公表し、今後の施策展開に活かすもの

サウンディング対象者、対象地と事業期間、意見交換項目

(1) 対象者

尼崎フェニックス事業用地および尼崎の森中央緑地において、事業の実施主体となる意向を 有する法人又は法人のグループ

(2)対象地と事業期間

対象地	フェニックス事業用地 (ABC)、 尼崎の森中央緑地 (D)
事業期間(対象地)	1.万博開催まで(BCD)、2.万博開催期間中(BCD)、3.万博終了後(ABCD)

(3) 意見交換項目

- ・「賑わいづくり」や「産業利用」等の事業アイデアに関する提案 ・事業の対象範囲、事業期間等に関すること
- ・事業実施にあたって行政に期待する支援や措置など

位置図・サウンディング対象エリア



フェニックス事業用地の活用検討イメージ

「ひょうご万博楽市・楽座」

「祭」や「県産品の販売」の実施など**県民が自由に使えるスペース**としての活用や、万博を 身近に感じてもらえるための**イベントの開催**を検討 ※_{写真はイメージ}







「空飛ぶクルマのショールーム」

空飛ぶクルマの離発着拠点として暫定ポートを整備し、広く事業者を募集。子どもをはじめ、多くの人に空飛ぶクルマを身近に見ていただくための空間づくりを検討

万博開催期間中に2地点間デモフライトを目指す(フェニックス~万博会場)運航事業者:丸紅(株)





